

# 東新町・小茂根地域における取組について

## 目次

- 1 東新町・小茂根地域の検討について・・・p.1
- 2 今年度のスケジュールについて・・・・・・p.4
- 3 地域住民アンケートの実施概要・・・・・・p.5
- 4 意見交換会の実施概要・・・・・・・・・・・・p.7
- 5 意見交換会のまとめと今後の取組・・・・・・p.12

# 1 東新町・小茂根地域の検討について

## 昨年度の検討と今年度の検討内容

令和5年度

### 第1回公共交通会議 (R5.6.26)

- ・既存の公共交通の最大限の活用について
- ・タクシー乗場社会実験地域住民アンケートについて

- ・アンケートの実施、分析
- ・地域特性、対応策の整理、検討
- ・導入サービス候補の抽出

### 第2回公共交通会議 (R5.10.31)

- ・アンケート結果の報告 → **社会実験を年度末で終了し、タクシー乗場は設置継続**
- ・検討対象地域の候補の抽出 → **4つの候補地域の抽出**
- ・導入可能な対応方策候補の整理 → **考えられる対応方策の候補を提示**

- ・アンケート結果と地域特性を踏まえた詳細な分析
- ・候補地域、導入サービスの検討整理

### 第3回公共交通会議 (R6.2.5)

- ・検討対象地域の選定 → **4つの候補地域から、アンケート結果や立地条件を踏まえ、対象とする地域を選定 (東新町・小茂根地域)**
- ・導入サービス候補の整理 → **考えられるサービスの比較検討**

### 第1回公共交通会議 (R6.6.25)

選定した**東新町・小茂根地域**において、**移動に関する課題や意向を詳細に調査**するとともに、**地域住民との検討を実施**することを決定。

### 第2回公共交通会議 (R7.2.3)

今回

- ・アンケートの実施、分析
- ・意見交換会の実施 (3回)
- ・対応策等の整理、検討

**東新町・小茂根地域**における、

地域住民との検討の結果、アンケートの結果を報告、今後の取組の提示

# 1 東新町・小茂根地域の検討について

## 東新町・小茂根地域の交通事情

### ●鉄道駅まで、歩いて10～15分

周辺には、北側に東武東上線の上板橋駅・ときわ台駅、南側に東京メトロ有楽町副都心線の小竹向原駅・氷川台駅が位置している。いずれの駅までも、**700m～1,000m程度の距離**があり、徒歩では10分から15分くらいの所要時間である。

### ●バス路線が最寄り駅に接続しない

地域内のバス路線は、池55系統（池袋駅東口～小茂根五丁目）が平日の朝夕、土日祝の昼間のみの運行であり、周辺では、環七通りに赤31系統（赤羽駅東口～高円寺駅北口）、王78系統（王子駅～新宿駅西口）、川越街道に光02系統（池袋駅東口～光が丘駅）があるが、いずれも**最寄り駅に接続していない**。



### 板橋区のバス路線

#### 凡例

公共交通サービス水準の相対的に低い地域

#### バス停

● 1時間に1本以上

● 1時間に1本未満

バスルート

城北中央公園・河川敷・浄水場等

鉄道駅500m圏

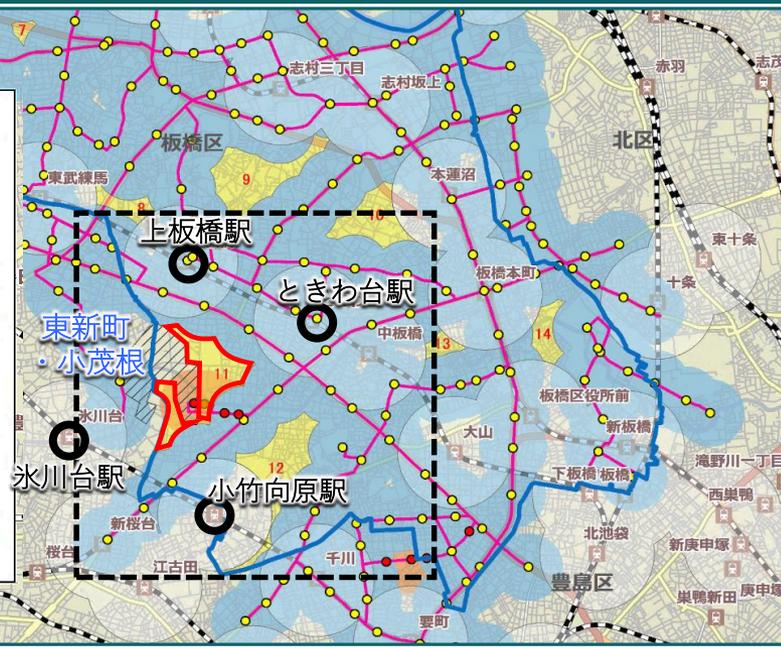
#### バス停300m圏

1時間に1本以上

1時間に1本未満

駅

鉄道



### 東新町・小茂根地域拡大図

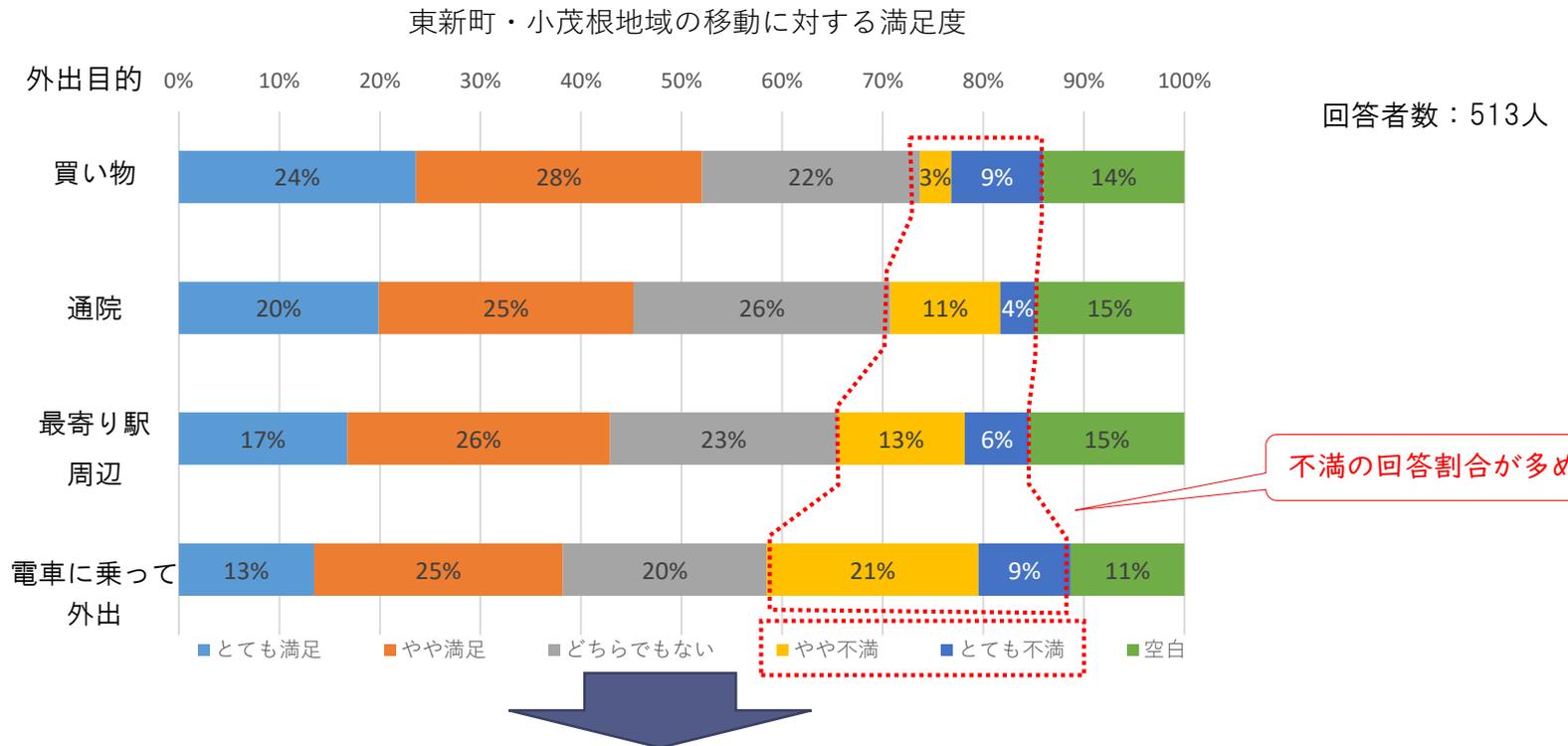


# 1 東新町・小茂根地域の検討について

## 東新町・小茂根地域の移動に対する満足度（令和5年度調査）

### ●地域住民の移動に対する満足度が低い

地域にお住まいの方の中には、**買い物や最寄り駅までの移動に不満を感じている方がいる**。（令和5年度調査結果）



**東新町・小茂根地域**では、他の候補地域と比較して、最寄り駅への距離に差はないが、**移動についての満足度の低さ**があることから、**これらの課題や意向の詳細調査、地域住民との検討を実施**する。

## 2 今年度のスケジュールについて

### ◆令和6年度の取組スケジュール

項目	令和6年												令和7年																													
	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月								
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下						
公共交通会議									●																																	
地域交通意見交換会									○																																	
地域住民アンケート																																										

公共交通会議: 6/25(火) ●, 2/3(月) ●  
 地域交通意見交換会: 第1回 6/28(金)・30(日) ○, 第2回 9/30(月) ○, 第3回 12/16(月) ○, 実施状況の報告  
 地域住民アンケート: アンケート票作成 → 配布・回収 → 分析 → 結果報告

### 地域交通意見交換会

#### 第1回 6/28(金)・30(日)

- (1) 交通に関する現状・動向
- (2) 地域の交通
- (3) 意見交換会について
- (4) 地域の現状把握と事例
  - ①地域の現状把握
  - ②他自治体での事例と課題
  - ③東新町・小茂根での令和5年度アンケート結果(抜粋)
- (5) 意見交換(フリーディスカッション)

出席者数 6/28 11名  
6/30 14名

#### 第2回 9月30(月)

- (1) 第1回意見交換会の振り返り
- (2) 新たな交通手段のイメージ・課題
  - ①現状の課題と制約
  - ②具体的な移動手段の選択肢
- (3) 地域住民アンケートについて
  - ①アンケートの概要
  - ②アンケートの設問および把握する内容
  - ③アンケート結果(速報)
- (4) 意見交換(フリーディスカッション)

出席者数 12名

#### 第3回 12/16(月)

- (1) 東新町・小茂根地区の「新たな交通手段」の可能性
  - ①東新町・小茂根地域における時系列でみた「新たな交通」の可能性(イメージ)
  - ②具体的な移動手段の選択肢の事例
- (2) 国際興業バス『池55系統』(小茂根五丁目～池袋駅東口)の維持について
- (3) 意見交換(フリーディスカッション)

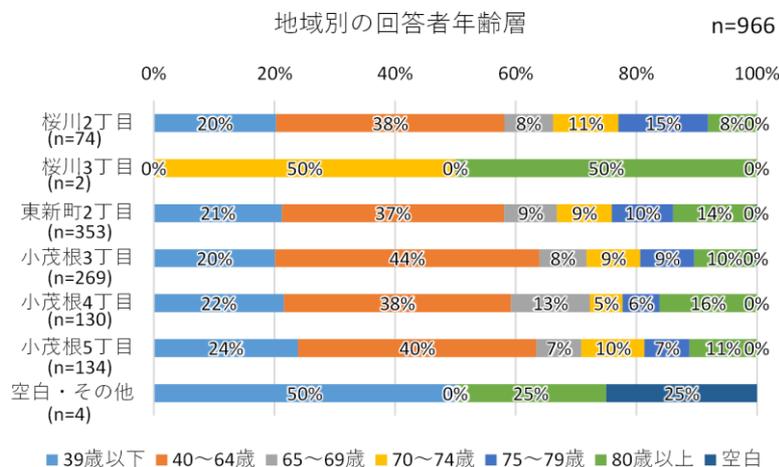
出席者数 9名

### 3 地域住民アンケートの実施概要

#### アンケート実施概要

- 対象：東新町・小茂根周辺住民
- 期間：R6年 7月13日 から 8月4日 まで
- 配布：対象住戸の郵便ポストにポスティング  
(3,071戸)
- 回収：返信用封筒にて郵送(受取人払)
- 回収数：582世帯・966人分回収
- 回収率：19.0%(世帯票計算)

住所	回答数
桜川 2 丁目	74
桜川 3 丁目	2
小茂根 3 丁目	353
小茂根 4 丁目	269
小茂根 5 丁目	130
東新町 2 丁目	134
空白	4
総計	966



#### アンケート配布範囲



### 3 地域住民アンケートの実施概要

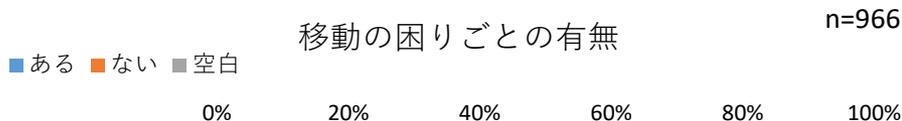
#### アンケート結果の一部紹介（詳細は資料2 - 3 参照）

#### 自宅周辺での移動について困りごとの有無

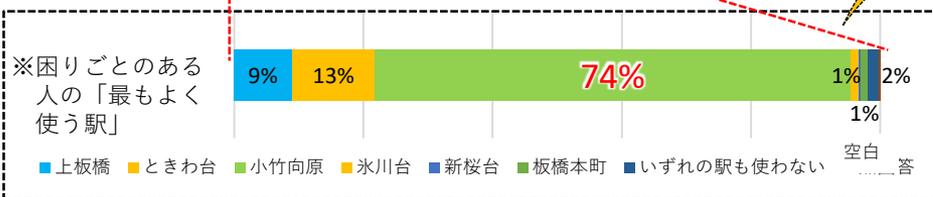
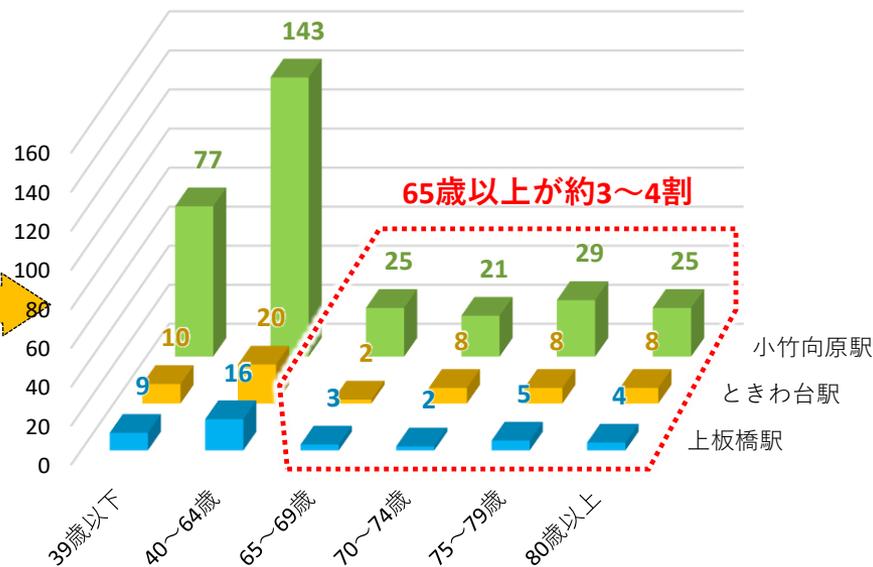
- 「最もよく使う駅」までの移動に困っていることがあるとの回答が最も多い。
- 小竹向原駅への移動に困っている人が多く、年齢別にみると約3~4割が65歳以上の高齢者である。

困っていること	ある	ない	空白
スーパー・商店	170	581	215
診療所・病院	234	457	275
よく行く施設	155	355	456
最もよく使う駅	<b>402</b>	391	173

駅別・年齢別	上板橋駅	ときわ台駅	小竹向原駅
39歳以下	9	10	77
40~64歳	16	20	143
65~69歳	3	2	25
70~74歳	2	8	21
75~79歳	5	8	29
80歳以上	4	8	25
総計	39	56	320



駅への移動に困りごとがある人（年齢別） n=415



# 4 意見交換会の実施概要

東新町・小茂根地域を対象とする意見交換会を開催。

## 【趣旨】

地域特性に即し、求められている需要・ニーズに対応した、持続可能な取組の実現を地元自治体と住民がともに作り上げていく（**みんなで一緒に、利用して育てる交通**を考える）ための意見交換会

## 【地域への周知方法】

対象地域に、回覧板による周知を実施。町会・自治会未加入の集合住宅は、個別にポスティングも実施。（参加者へは、個別に開催案内と前回開催概要を郵送。）

## ■ 第1回意見交換会の案内（5月21日から回覧板による回付）

### 意見交換会申込みのご案内

意見交換会の趣旨、東新町・小茂根地域の交通事情をご確認の上、下記よりお申込みください。

**開催日・内容**

令和6年度は全3回程度を予定し、今回は第1回目のご案内です。（第2回以降は秋・冬に開催予定です。）

●**第1回 ※なるべく事前にお申込みください ※**

会場：桜川地域センター レクリエーションホール（東新町2-45-6）

日時：① 令和6年 6月28日(金) 19時～（1時間半程度）  
② 令和6年 6月30日(日) 14時～（ // ）

※2日間とも同じ内容の予定です。ご都合の良い日をお申込みください。  
※お申込み無く、当日直接、会場にお越しいただくこともできますが、申込者多数などにより、ご入場いただけない可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

●**内容（予定）**

- 意見交換会の目的・進め方の説明
- 地域の交通環境の現状把握、他地域の事例紹介
- 意見交換（フリーディスカッション）

**お申し込み方法**

令和6年 5月22日(水)より受付を開始します

下記、連絡先へお申し込みください（電話：平日9:00～17:00）  
お申し込みの際には、氏名、住所、電話番号、参加希望日をお知らせください。

※収集した個人情報、意見交換会に関する業務のみ使用いたします。

**連絡先**

板橋区 都市整備部 都市計画課 交通企画都市基盤係  
TEL:03-3579-2548 FAX:03-3579-5436  
Mail: t-koutsu@city.itabashi.tokyo.jp

この回覧板の資料は、区ホームページにカラー版を掲載しています。【令和6年5月版】

### 地域の交通（移動やお出かけ）に関する意見交換会を板橋区で初めて開催します

## 東新町・小茂根地域交通意見交換会のご案内

地域の交通環境をより良くするために、皆さんのお力が必要です

**開催の背景・趣旨**

板橋区は、電車とバスによる交通網が全域で形成され、総じて交通利便性の高い環境です。しかし場所によって、電車・バス・タクシーの乗り継ぎの悪さ、バスの減便、安心して通行しづらい道路などを見かけます。この意見交換会では、皆さんが日頃感じている地域の交通（移動やお出かけ）に関する課題を共有し、解決策を見つけるための議論を行いたいと考えています。

まずは、地域の交通事情と公共交通の現状を知ることが大切です。より快適な移動環境の実現に向けて、一緒に考えてみませんか？

※東新町・小茂根地域の交通事情については中面をご参照ください。

**参加者募集地域**

川越街道、環七通り、板橋・練馬区境に概ね囲まれた、次の地域に在住・在勤の方を対象とします。

【町丁目】  
桜川 一丁目・二丁目・三丁目  
東新町 二丁目  
東山町  
小茂根 三丁目・四丁目・五丁目

※上記の地域以外にお住まいの方もご参加いただけますが、ご発言は上記の地域に在住・在勤の方に限らせていただきます。

東新町・小茂根地域交通意見交換会 6/28・30

## 東新町・小茂根地域の交通事情

●**鉄道駅まで、歩いて10～15分**  
地域の周辺は、北側に上板橋駅とときわ台駅、南側に小竹向原駅・氷川台駅が位置していますが、いずれも700m～1,000m程度の距離があり、徒歩では10分から15分くらいの所要時間です。

●**バス路線が最寄り駅に接続しない**  
地域内のバス路線は池55系統（池袋駅東口～小茂根五丁目）が平日の朝夕、土日祝の昼間みの運行で、周辺では、環七通りに赤31系統（赤羽駅東口～高門寺駅北口）、王78系統（王子駅～新橋駅西口）、川越街道に光02系統（池袋駅東口～光が丘駅）がありますが、いずれも最寄り駅に接続していません。

**板橋区のバス路線**

凡例  
● 中央交通バスが主要路線に接続する地域  
● 15分以内  
● 15分以上  
● 30分以上  
● 30分以上  
● 30分以上  
● 30分以上

※カラー版の資料は、区ホームページに掲載しています。

東新町・小茂根近隣バス路線図  
東新町・小茂根地域拡大図

【池55系統】  
小茂根五丁目バス路線（平日の朝夕・土日祝の昼間みの運行）

各駅から10～15分

## 東新町・小茂根地域の交通事情

令和6年5月

### 東新町・小茂根地域の移動に対する満足度（令和5年度調査）

●**地域住民の移動に対する満足度が低い**  
地域にお住いの方の中には、買い物や駅までの移動に不満を感じている方がいます。（令和5年度調査結果）

東新町・小茂根地域の移動に対する満足度

外出行的	買い物	通院	最寄り駅周辺	電車に乗って外出
0%	24%	26%	17%	13%
10%	28%	25%	26%	25%
20%	22%	26%	23%	20%
30%	9%	11%	1%	21%
40%	14%	13%	6%	9%
50%			15%	11%
60%				
70%				
80%				
90%				
100%				

※とても満足 ◯ やや満足 ◯ やや不満 ◯ とても不満 ◯ 空白 ◯

回答者数：513人

**意見交換会の目的**

この意見交換会は、地域の皆様のご意見をもとに、地域の皆様が主体となってつくりあげる、地域の皆様のための交通対策とするための議論をいただく場として開催します。

その他：交通のデジタル化が進んでいます

●**お手持ちのスマートフォンで次のバスの到着時間がわかります！**

路線バス各社では、バスの運行情報をスマートフォン向けに提供しています。どこに居ても、次に来るバスの現在地や到着見込時間を知ることができます。

例えは、環七通り「東山町」バス停（赤羽・王子・池袋方面）  
都営バス 国際興業 関東バス

※上の二次元コードをスマートフォンのカメラで読み取ってください。

## 4 意見交換会の実施概要

回	開催日時	議題
第1回	令和6年 6月28日（金）19時～ 6月30日（日）14時～ ※平日・休日1回ずつ開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見交換会の目的・進め方の説明</li> <li>・地域の交通環境の現状把握、他の地域の事例紹介</li> <li>・意見交換（フリーディスカッション）</li> </ul>
	7月 アンケート調査票の作成 8月 アンケート調査票の配布・回収 9月 アンケート調査票の入力	
第2回	令和6年 9月30日（月）19時～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな交通手段のイメージ・課題</li> <li>・地域住民アンケートの内容・趣旨の説明</li> <li>・意見交換（フリーディスカッション）</li> </ul>
	10月 アンケート調査結果の集計 11月 アンケート調査結果の分析	
第3回	令和6年 12月16日（月）19時～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな交通手段のイメージ・課題・他の地域の事例</li> <li>・国際興業バス「池55系統」の維持（一般路線バスの活用）</li> <li>・アンケート集計分析結果（事前資料配布）</li> <li>・意見交換（フリーディスカッション）</li> </ul>

# 4 意見交換会の実施概要

## 第1回

## 第1回意見交換会の概要（計25名参加）

### ●開催日(2日とも同内容)

令和6年6月28日(金)19時～21時  
6月30日(日)14時～16時

### ●概要

・東新町・小茂根地域の交通環境に関する現状・動向を説明

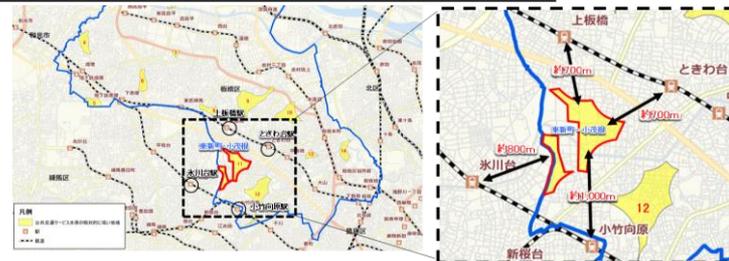
➢ 現在の交通環境に関するご意見や、将来的な移動に関する不安などの意見交換を実施。

これらの意見を踏まえ、より多くの意見を把握するため、住民アンケートを実施。

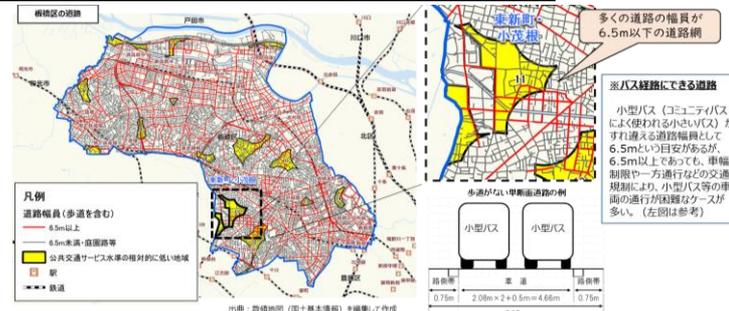
### 第1回意見交換会の主なご意見(抜粋)

- ・国際興業バス(池55系統)の減便の件(多数)
- ・最寄り駅まで便利な交通、子どもから高齢者までが利用できる交通があると良い
- ・小竹向原駅1番出口のエレベータ整備について
- ・上板橋駅南口の駅前広場新設による交通改善に期待したい
- ・三田線沿線にある区施設に行くための交通手段がない
- ・地域の中を走る(施設の)送迎バスの活用が考えられないか
- ・タクシー券を配布して欲しいという話がある
- ・今ある地域の交通が、今後どう変わっていくのかが最大の関心事 他

### ●東新町・小茂根地域の交通環境(抜粋)



### ●東新町・小茂根地域の狭小な道路空間



意見を踏まえたうえで、住民アンケート調査を実施して地域の課題を把握

## 4 意見交換会の実施概要

### 第2回

### 第2回意見交換会の概要（12名参加）

#### ●開催日

令和6年9月30日(月)19時～21時

#### ●概要

- ・新たな交通手段のイメージ・課題を紹介
- ・地域住民アンケート結果(速報)を紹介
  - 具体的な移動手段の選択肢(右図A～C)や住民アンケート(速報)について説明したうえで、地域で考えられる移動手段について意見交換を実施。

#### ●東新町・小茂根地域の具体的な移動手段の選択肢

種類	A.乗合交通 (ワゴン車を活用)	B.タクシーの相乗り (通常のタクシーを 活用)	C.助け合い交通 (自家用車を活用)
イメージ			
積極的な利用意向 (アンケート結果)	約11%	約5%	約9%

### 第2回意見交換会の主なご意見(抜粋)

- ・全国の導入事例がほしい
- ・現在困っていないので必要性を感じていないが、時々利用しようとは思う
- ・A～Cどれも目的地や利用する時間帯がそれぞれ違うので相乗りは難しい
- ・A乗合交通などは道路事情などどう解決するかが一番重要ではないか
- ・運行本数を増やしてほしい
- ・上板橋の再開発、大山の再開発、補助第26号線の整備など、**再開発との絡みはどう考えているか**
- ・タクシーアプリが便利で、高齢者も使えるようになれば便利だと思う 他



**アンケート結果により地域の困りごとや課題を把握しつつ、再開発等の時期や整備内容を踏まえ、短期・中期・長期的な視野を持った取組を検討**

## 4 意見交換会の実施概要

### 第3回

### 第3回意見交換会の概要（9名参加）

#### ●開催日

令和6年12月16日(月)19時～21時

#### ●概要

- ・短期・中期・長期の視点での新たな交通の可能性、短期の取組のルートイメージについて紹介
- ・国際興業バス池55系統の現状やルートを踏まえた路線の維持について
  - 地域での短期の取組(車両・ルートイメージなど)、路線バスの利用について意見交換を実施。

#### ●東新町・小茂根地域における時系列でみた「新たな交通」の可能性(イメージ)

	短期	中期（5年程度）	長期
目的地	地域から <b>1k m</b> 程度 (小竹向原・ときわ台駅)	地域から <b>1.5k m</b> 程度 (上板橋駅)	地域から <b>数k m</b>
目的と課題	地域の移動への不満解消 利便性の水準設定	拠点駅へのアクセス改善 最寄駅との役割分担	周辺地域へのアクセス改善 代替交通手段の有無 需要・必要度合い
乗り物の可能性	・4～5人乗りの乗用車 ・6～10人乗りワゴン車		・6～10人乗りワゴン車 ・自動運転ワゴン車・バス ・路線バスの再構築
関連事業	—	上板橋駅南口の 駅前広場整備	大山駅の駅前広場整備 補助26号線の整備 放射36号線の整備

### 第3回意見交換会の主なご意見(抜粋)

- ・短期と中期は上板橋周辺のルートを工夫すれば、上板橋駅から小竹向原駅までつなげられる。
- ・アンケート結果より、東新町・小茂根地域の方が**小竹向原駅方面に7割向かっていることに驚いた。**  
**小竹向原駅から都心や横浜方面へ直通で行ける**ことも大きな要素だと思う。  
この結果を検討に反映するとともにアピールしていただきたい。
- ・新たな交通手段のルートについて、小竹向原駅、茂呂山公園、上板橋、区役所、図書館などの**拠点を結んで長いルートを設定できないか。**



**得られた意見を踏まえ、今後、小竹向原駅やときわ台駅への接続について、具体的な取組を検討**

## 5 意見交換会のまとめと今後の取組

### (1) 東新町・小茂根地区の「新たな交通手段」の検討

#### ① 東新町・小茂根地域における時系列でみた「新たな交通」

東新町・小茂根地域の周辺では、上板橋駅南口の駅前広場や、大山駅の駅前広場、都市計画道路などの都市基盤の整備事業が進められており、これらの関連性を踏まえた上で、短期・中期・長期的な視点を持ち、まず短期での取組について検討。

#### ●東新町・小茂根地域における時系列でみた「新たな交通」の可能性(イメージ)

	短期	中期(5年程度)	長期
目的地	地域から <u>1 km</u> 程度 (小竹向原・ときわ台駅)	地域から <u>1.5 km</u> 程度 (上板橋駅)	地域から <u>数 km</u>
目的と課題	地域の移動への不満解消 利便性の水準設定	拠点駅へのアクセス改善 最寄駅との役割分担	周辺地域へのアクセス改善 代替交通手段の有無 需要・必要度合い
乗り物の可能性	・4～5人乗りの乗用車 ・6～10人乗りワゴン車		・6～10人乗りワゴン車 ・自動運転ワゴン車・バス ・路線バスの再構築
関連事業	—	上板橋駅南口の駅前広場整備	大山駅の駅前広場整備 補助26号線の整備 放射36号線の整備



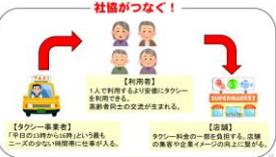
# 5 意見交換会のまとめと今後の取組

## (1) 東新町・小茂根地区の「新たな交通手段」の検討

### ②具体的な移動手段の選択

考えられる新たな移動手段の事例として、主に以下のような地域で導入されている。

アンケートでは、A.乗合交通の意向が高い結果となっている。

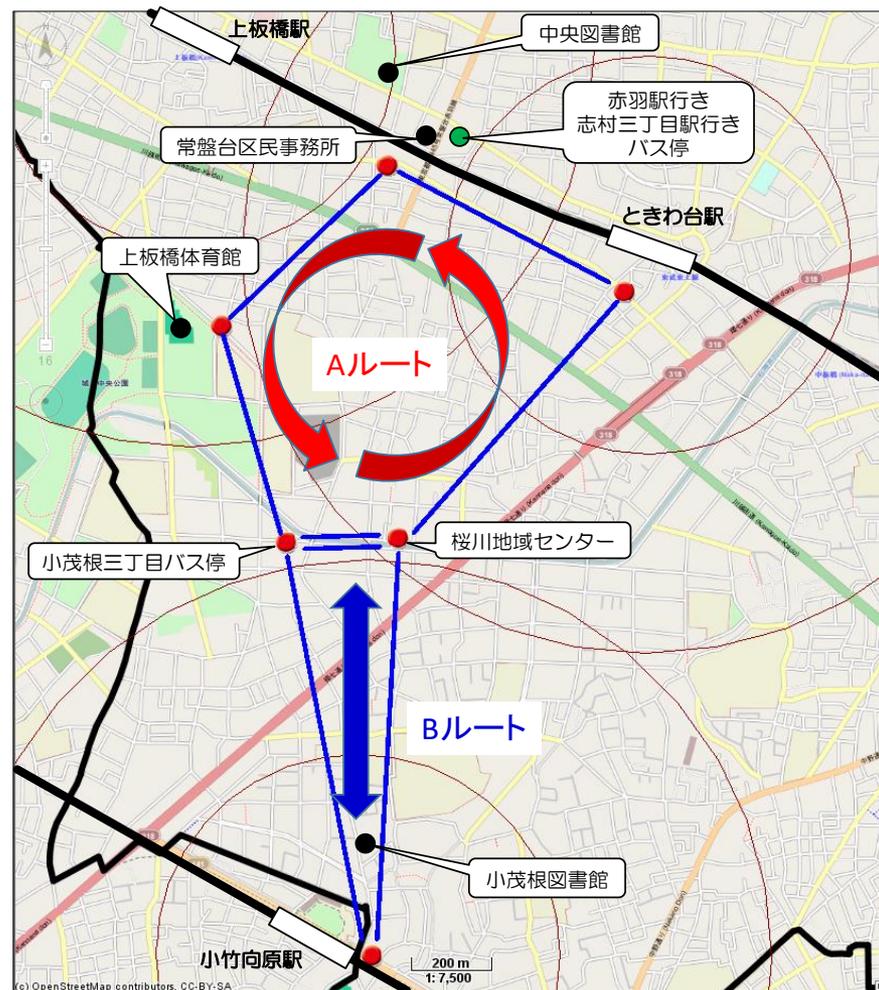
種類	A.乗合交通 (ワゴン車を活用)	B.タクシーの相乗り (通常のタクシーを活用)	C.助け合い交通 (自家用車を活用)
イメージ			
地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立市 (コミュニティワゴン)</li> <li>・横浜市(旭区) (四季めぐり号等)</li> <li>・小金井市 (CoCoバスミニ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮城県 大崎市 (グループタクシー事業)</li> <li>・群馬県 渋川市 (ささえあい買い物事業)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市(港北区・菊名) (菊名おでかけバス)</li> <li>・鳥取県 琴浦町 (助け合い交通こうら)</li> <li>・青森県 五所川原市 (お出かけサービス)</li> </ul>
イメージ	 国立市HP   横浜市HP 車両イメージ	 渋川市社協HP	 菊名おでかけバスHP   五所川原市HP

### <ルートイメージ>

- Aルート (概ね30分毎)
- Bルート (概ね30分毎)
- Cルート(Aルート+Bルート) (概ね1時間毎)

### ③具体的な移動手段のルートの検討

短期的な取組として、小竹向原駅やときわ台駅方面への接続案を考える。



## 5 検討結果のまとめと今後の取組

### (2) 国際興業バス『池55系統』(小茂根五丁目～池袋駅東口)の路線維持

池55系統は、小茂根五丁目を出発し、JR池袋駅東口を結んでいる。途中、日大板橋病院や東武東上線大山駅、サンシャインシティに最寄りとなるバス停を經由しており、「地域の方が求める大山駅方面へのアクセス手段」を担っている。このバスは、シルバーパスも利用できる一般路線バスであり、地域で大切に利用していく検討を行う。



**ダイヤ改正の変遷(小茂根五丁目発)** ※過去の時刻表の時間は伏せています。

2017年まで1日22本 (40分毎・イメージ)		2023年まで1日11本 (80分毎・イメージ)		現在1日6本			20●●年1日●本	
時刻	平日・土日祝	時刻	平日・土日祝	時刻	平日	土日祝	時刻	平日・土日祝
5		5		5			5	
6	●	6	●	6			6	
7	● ●	7	●	7	15		7	
8	● ●	8	●	8	40		8	
9	● ●	9	●	9	58	28	9	
10	●	10	●	10		54	10	
11	● ●	11	●	11			11	
12	●	12		12		06	12	
13	●	13	●	13			13	?
14	● ●	14	●	14		10	14	?
15	●	15	●	15	53	30	15	
16	●	16		16		50	16	
17	● ●	17	●	17	13		17	
18	● ●	18	●	18	28		18	
19	●	19	●	19			19	
20	●	20		20			20	
21		21		21			21	

### ●国際興業バス「池55系統」の路線維持に関してできること(第3回意見交換会出席者の意見)

- ・ 週1回池袋サンシャイン界隈に行くよう努める
- ・ 利用する(します)
- ・ バスを利用して少しは遠出もしてみる
- ・ このバスは、区役所に行く際に使い出があることを、地域の人に知ってもらうのが良い

## 5 意見交換会のまとめと今後の取組

### (3) 今後の進め方

#### (1) 東新町・小茂根地区の「新たな交通手段」の検討

- ・ 検討の継続（協働の取組の継続）
- ・ 路線設定、実証運行計画の作成
- ・ 実証運行の実施
- ・ 地域における広報や利用促進活動
- ・ 実証運行の検証（利用状況、運行状況、地域の状況変化等）
- ・ 本格運行への判断、課題整理

#### (2) 国際興業バス『池55系統』（小茂根五丁目～池袋駅東口）の路線維持

- ・ 地域でできることの検討、取組の設定
- ・ 広報、PR資料等の作成
- ・ 地域への呼びかけ、利用促進活動
- ・ 効果検証

# (参考) ルート選定の理由

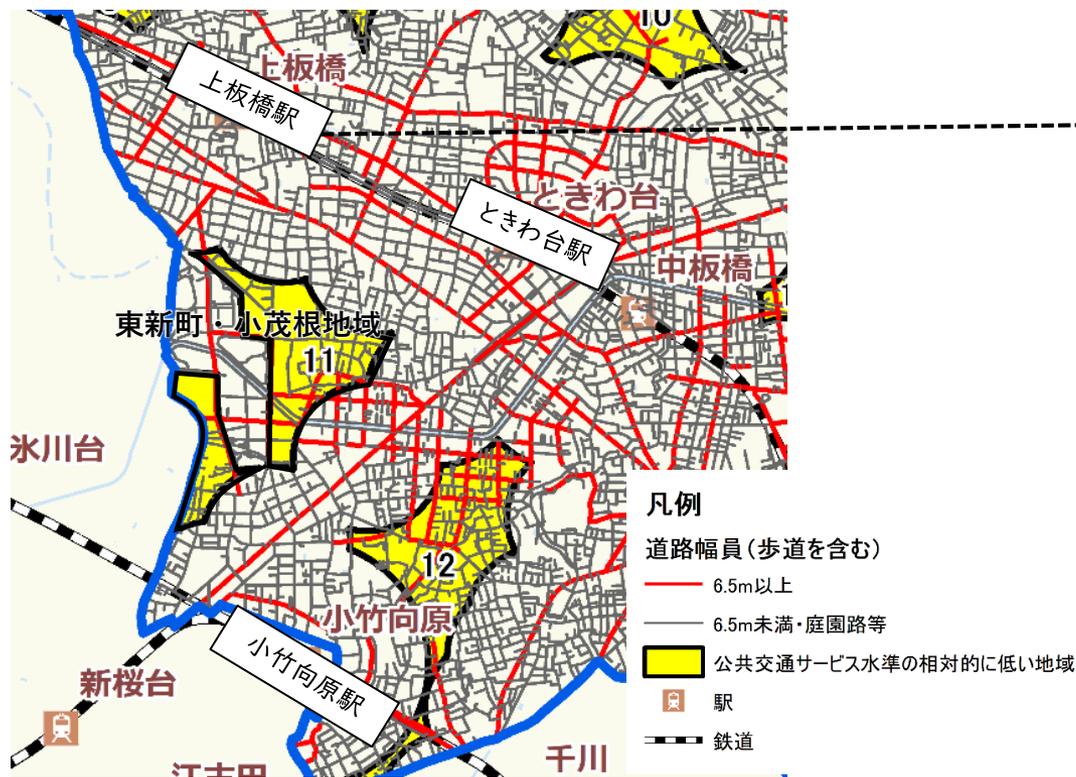
## ① 通行できる道路

### 【駅（乗降地）条件】

- ・「上板橋駅」は南口の駅前広場が整備中であり、現在は駅周辺で乗降できる環境がないため、短期の取組としては、「ときわ台駅」、「小竹向原駅」を繋ぐルートを選定。

### 【道路条件】

- ・幅員の広い（6.5 m以上）道路をベースに「ときわ台駅」、「小竹向原駅」へのルートを検討予定。また、6.5 m以下の道路であっても通行可能な車両も想定。



# (参考) ルートの選定理由

## ② 既存の公共交通との棲み分け

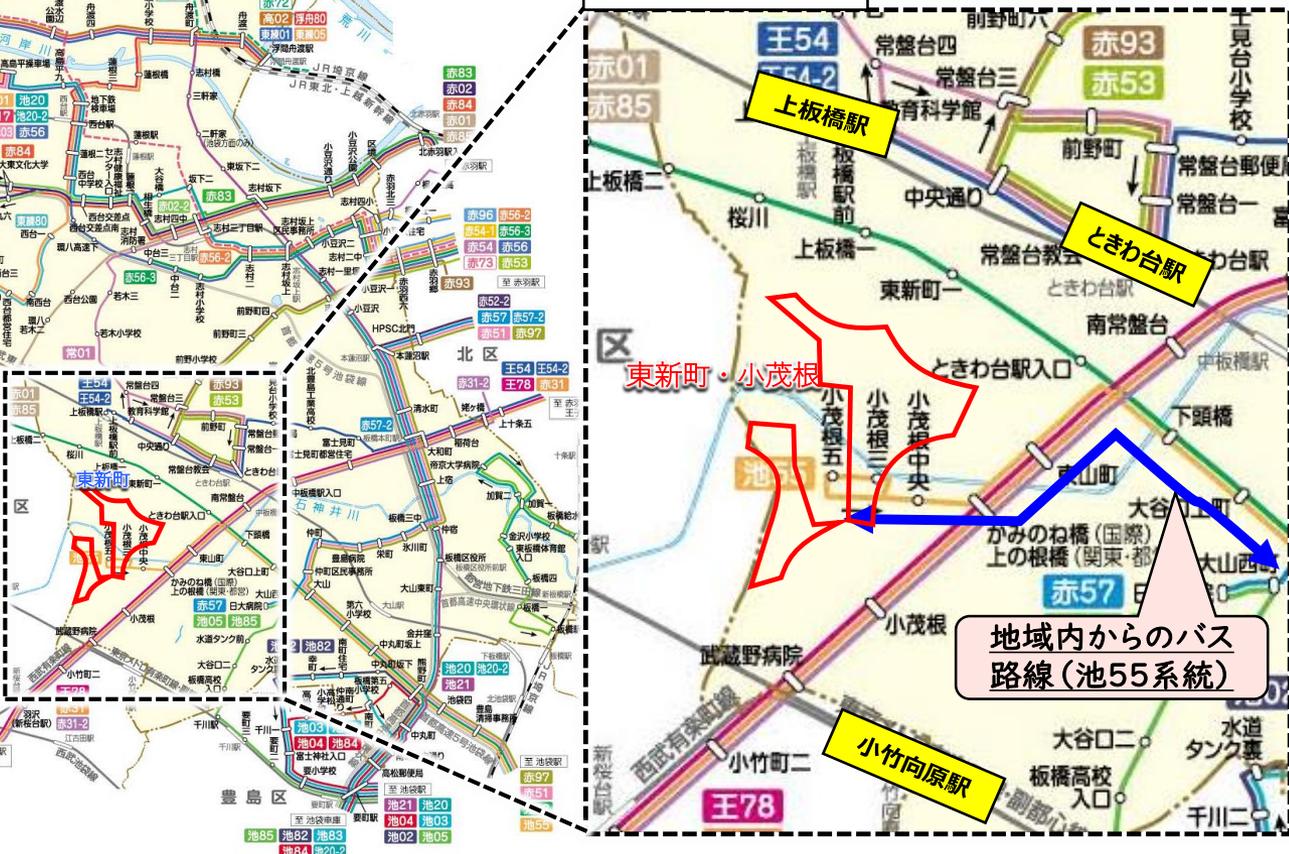
- ・ 地域やその周辺で運行している、路線バスとの競合を考慮。

(「新たな交通」が既存の公共交通と競合するルートでは、既存の公共交通の減便や廃止の原因になる)

板橋区のバス路線



東新町・小茂根付近  
バス路線図



地域内からのバス  
路線(池55系統)

# (参考) ルートの選定理由

## ③ 地域住民の需要

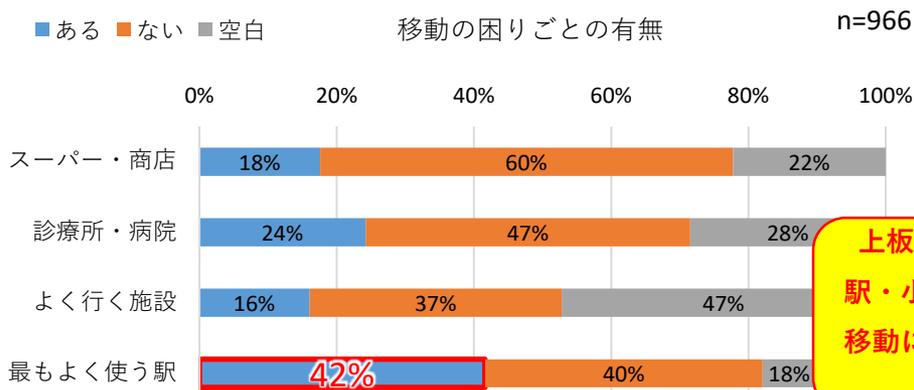
地域住民アンケートでは、「**駅への移動**」に**困りごとが多い**ことを把握。その中で、「**小竹向原駅**」の需要(\*)が最も高く、次いで「**ときわ台駅**」、「**上板橋駅**」の需要があることを把握。

### ※需要の算定方法

\*2人に1人が往復利用すると想定

$$\text{「積極的な利用意向のある人」} \times \text{「外出頻度」} \times \text{「往復利用 (}\times 1.5\text{)」} = \text{「1日あたりの需要」}$$

### ■移動の困りごと



上板橋駅・ときわ台駅・小竹向原駅までの移動に困っている方が多い



### ■各駅への1日当たりの需要 (「乗合交通」で試算)

上板橋駅	ときわ台駅	小竹向原駅
9.6人/日	13.9人/日	74.4人/日



小竹向原駅までの需要が高い



需要があり、地域の最寄り駅として利用される「**小竹向原駅**」、「**ときわ台駅**」

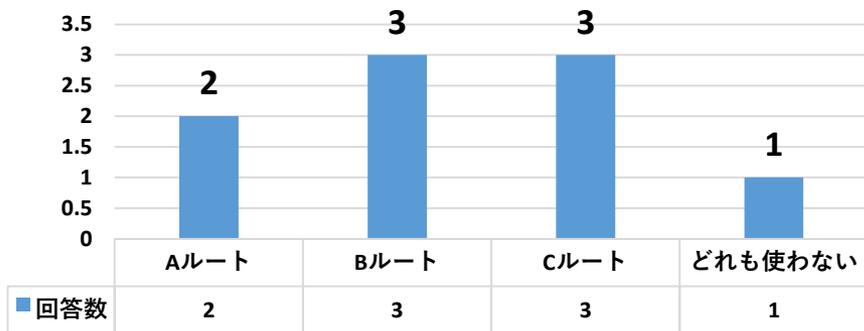
## (参考) 新たな交通手段に対する意見 (第3回意見交換会出席者の意見)

### ●新たな乗り物(ルートイメージ)について

【1】あなたは、どのルートだと、ふだんの生活に活用できますか

Aルート Bルート Cルート どれも使わない

活用できるルート

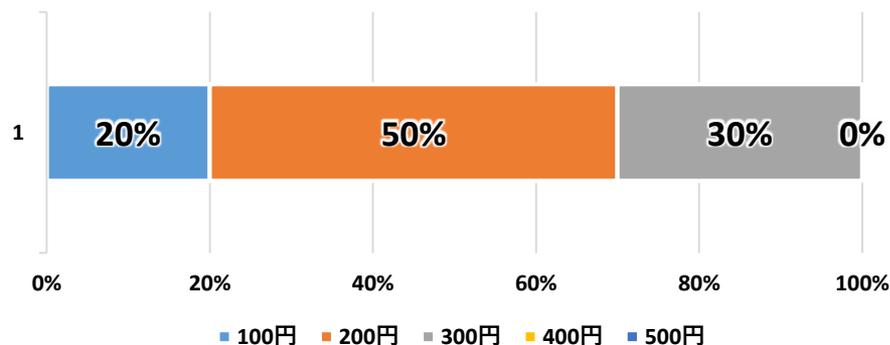


【2】利用する時の妥当な運賃はいくらですか、またその理由を教えてください

(参考:バス|乗車230円(IC)、タクシー-短距離運賃800円)

100円 200円 300円 400円 500円

新たな乗り物の妥当と思う運賃



### ●新たな乗り物に対する意見

- アンケートの内容を見るまでは東新町・小茂根地域の方は大山や板橋区の中心部に向かうと思っていたが、小竹向原駅方面に7割向かっていることに驚いた。小竹向原駅から都心や横浜方面へ直通で行けることも大きな要素だと思う。この結果を検討に反映するとともにアピールしていただきたい。
- 上板橋周辺のルートを工夫すれば、上板橋駅付近もつなげられる(短期と中期を一つに出来る)。
- 小竹向原駅、茂呂山公園、上板橋、区役所、図書館などの拠点を結んで長いルートを設定できないか。

## (参考) 意見交換会やアンケートで得られた事項

---

### (1) 駅からの距離

- ・ 駅から15分（駅から半径1 km）の地域は、不動産の引き合いは強く、住宅地が広がる。
  - 一般的に駅から徒歩圏として流通しているものの、駐輪施設の利便性に比例し自転車移動が増える。

### (2) 外出の傾向

- ・ 通院の頻度は、年代を問わず、「月に数回」・「半年に数回」の回答が大半である。
  - 医療資源が豊富な都市部では、通院先は多様であり、通院目的の移動を集約しづらい。

### (3) 買い物の利便性

- ・ スーパーなど食料品店が複数立地している地域が多い。
  - 最寄り駅への移動と比較して、買い物のための移動で困る方は多くない。

### (4) 地域の路線バス

- ・ 路線バスが最寄り駅へ向かわない場合、地域住民の日常利用は限定的になる。
  - 路線バスの経由地などの特色・魅力を知って・感じていただき、利用に繋げる必要がある。

### (5) これまで地域からいただいた声

- ・ 大山駅方面への交通手段を求める声に対して、路線バス（池55系統）の利用は少ない。
  - 持続可能性を考えると、利用の多い最寄り駅への移動に需要が見込める。